

2019年度研究開発助成テーマ等一覧

2019年度は、応募のあった51テーマの中から次の14テーマが採択され、総額1,400万円の助成金を交付することになりました。

研究開発分野	ものづくりに資する基礎的・応用的研究であって、次の分野に属するもの ・材料技術・機械技術・電気電子技術			
研究期間	2019年4月1日から2020年3月31日まで			
No.	研究開発助成テーマ	助成対象者		
		所属	役職等	氏名
1	準熔融表面の液相エピタキシャル結晶成長を応用したウェーハ表面微細加工技術の研究	鈴鹿工業高等専門学校 電気電子工学科	准教授 博士 (材料科学)	西村 高志
2	精密in situトランスメタル化を鍵とするハロゲンダンスの制御	神戸大学大学院工学研究科 応用化学専攻	准教授 博士(薬学)	岡野 健太郎
3	チタン酸ストロンチウム表面における磁気伝導層の開発	京都大学大学院工学研究科 電子工学専攻	助教 博士(工学)	大島 諒
4	キララせん高分子の効率的合成法の開拓と高機能化	京都大学大学院工学研究科 合成・生物化学専攻	助教 博士(工学)	山本 武司
5	らせんの分子ダイナミクスを用いたペプチド分子ナノワイヤ中の電子移動反応の高速化技術の開発	京都大学大学院工学研究科 材料化学専攻	助教 博士(工学)	宇治 広隆
6	二官能性ジアゾ化合物の縮合重合による新規ポリ(アリーレンビニレン)の合成	愛媛大学大学院理工学研究科 物質生命工学専攻応用化学コース	特任講師 博士(理学)	下元 浩晃
7	マイクロ空間での迅速な相転移を利用した単分散モノリス微粒子の連続調製とその構造制御	岡山大学大学院自然科学研究科 応用化学専攻	助教 博士(工学)	渡邊 貴一
8	開殻性と芳香族性に基づくベルト状縮環炭化水素とその集合系の光・磁場応答制御の理論設計	大阪大学大学院基礎工学研究科	助教 博士(理学)	岸 亮平
9	機械刺激認識・学習性を有するソフトマテリアルの設計指針探求と創製	立命館大学生命科学部 応用化学科	助教 博士(工学)	久野 恭平
10	高濃度セルローズ/イオン液体系で発現する3次元構造の高度制御	同志社大学理工学部 機能分子生命化学科	准教授 博士(理学)	遠藤 太佳嗣
11	誘電ジャンプ及び負の電歪効果を示す分子性誘電材の開発	大阪大学大学院理学研究科 化学専攻	助教 博士(理学)	小島 達弘
12	積層半導体基板向け電気物性値抽出手法の開発	関西大学システム理工学部 電気電子情報工学科	准教授 博士(工学)	佐藤 伸吾
13	燃料電池触媒の粒子形態・化学状態を同時評価可能とするその場SAXS-XAS計測手法の確立	(公財)高輝度光科学研究センター	研究員 博士(工学)	渡邊 剛
14	芳香環増環反応によるピセン誘導体の網羅合成と有機エレクトロニクス材料への応用	岡山大学大学院自然科学研究科 応用化学専攻	助教 博士(工学)	村井 征史